

# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 東祥

コード番号 8920 URL <http://www.to-sho.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 沓名 俊裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 桑添 直哉

四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日

配当支払開始予定日

TEL 0566-79-3111

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

平成24年12月10日

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,525	10.7	1,546	22.5	1,455	24.3	852	28.8
24年3月期第2四半期	5,892	10.2	1,262	3.6	1,171	4.0	661	13.3

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	48.45	—
24年3月期第2四半期	37.62	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	28,941	9,165	31.7	521.03
24年3月期	26,932	8,419	31.3	478.58

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,165百万円 24年3月期 8,418百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,900 ～12,950	7.5 ～7.9	2,800 ～2,900	10.9 ～14.9	2,600 ～2,700	11.8 ～16.0	1,380 ～1,430	11.8 ～15.8	78.40 ～81.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	17,592,351 株	24年3月期	17,592,351 株
25年3月期2Q	2,026 株	24年3月期	1,984 株
25年3月期2Q	17,590,351 株	24年3月期2Q	17,590,435 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により企業の生産活動は増加傾向にあったものの、世界経済の停滞、円高の影響により、回復傾向にあった経済は、不透明な状況となっております。

こうした経済状況のもとで、主力事業であるスポーツクラブ事業は、平成24年5月に「ホリデイスportsクラブ」を2店舗開業、出店計画においては4店舗の新規開発を計画する等継続した成長戦略を推進しております。

また、新規開発に伴う人材の確保と育成を目的に平成24年6月に「新ホリデイカレッジ」（拡大も目的に移転）を開校いたしました。「新ホリデイカレッジ」では、人材育成のほか新規プログラムの研究、製作施設としても利用しております。

営業面においては、「健康な生活を創造し、世のためひとのために尽くす。」の経営理念に基づき、お客様の「健康」に対するニーズに対し着実に応えることに努め、ホームページ上でのWebクレジット決済システムの導入により、お客様の入会を促進いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,525百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益1,546百万円（同22.5%増）、経常利益1,455百万円（同24.3%増）、四半期純利益852百万円（同28.8%増）となりました。

#### <スポーツクラブ事業>

「ホリデイスportsクラブ」を全国で49店舗運営しているスポーツクラブ事業においては、平成24年10月より開始するニュープログラム「6pack ABS」、「Be a Dancer 第5弾（ビー・ア・ダンサー）」（世界中のミュージックチャートを賑わす曲に合わせたダンスプログラム）、「ボクシングキング GROWING」、「ビューティクイーン 美的体操」（女性限定）等の開発を行い、また、平成24年8月には「ホリデイスportsクラブ松本」、「ホリデイスportsクラブ浜松」、「ホリデイスportsクラブ佐賀」、「ホリデイスportsクラブ伊勢崎」、「ホリデイスportsクラブ富山」、「ホリデイスportsクラブ甲府」及び「ホリデイスportsクラブ福山」においてリニューアル工事を実施いたしました。

この結果、前事業年度に開業した5店舗及び平成24年5月に開業いたしました「ホリデイスportsクラブ日進長久手」及び「ホリデイスportsクラブ船橋日大前」の増収効果により、売上高は5,286百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

#### <ホテル事業>

「ABホテル」を愛知県内で5店舗運営しているホテル事業においては、朝夕食の無料サービス、ホームページやインターネット経路の予約販売の強化を継続して行った結果、売上高は536百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業における賃貸マンション「A・City」の一般賃貸物件の入居状況におきましては順調に推移しており、新幹線三河安城駅周辺に「A・City 三河安城南館」（ワンルーム42戸）が平成24年4月に完成した結果、売上高は702百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ2,008百万円増加し28,941百万円となりました。

主な要因は、現預金が1,340百万円、ホリデイスportsクラブの建設により有形固定資産が362百万円増加したことに加え、当第2四半期末日が金融機関の休日であったため、売上債権である営業未収入金が210百万円増加したためであります。

負債総額は、前事業年度末に比べ1,262百万円増加し19,776百万円となりました。

主な要因は、スポーツクラブ建設の繋ぎ資金として短期借入金が352百万円、竣工したスポーツクラブの資金として長期借入金230百万円増加しており、経常資金として社債を起債した結果1年内償還予定の社債を含め社債が490百万円増加したためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ745百万円増加し9,165百万円となりました。

主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ5百万円増加しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,826,846	3,167,832
売掛金	29,742	31,059
営業未収入金	237,208	448,090
商品	1,820	3,276
貯蔵品	19,188	29,878
繰延税金資産	94,338	94,060
その他	198,994	197,066
貸倒引当金	△180	△180
流動資産合計	2,407,960	3,971,084
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,955,502	24,553,780
減価償却累計額	△7,322,197	△7,793,062
建物(純額)	16,633,305	16,760,717
構築物	1,698,741	1,763,712
減価償却累計額	△1,070,922	△1,126,355
構築物(純額)	627,818	637,357
機械及び装置	531,569	563,441
減価償却累計額	△255,278	△283,968
機械及び装置(純額)	276,291	279,472
車両運搬具	36,148	37,893
減価償却累計額	△28,935	△23,895
車両運搬具(純額)	7,212	13,998
工具、器具及び備品	589,596	632,372
減価償却累計額	△476,730	△501,588
工具、器具及び備品(純額)	112,866	130,784
土地	3,353,147	3,334,847
リース資産	741,657	741,657
減価償却累計額	△125,532	△153,876
リース資産(純額)	616,125	587,781
建設仮勘定	372,488	617,074
有形固定資産合計	21,999,255	22,362,032
無形固定資産	25,139	27,024
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,400,620	1,446,400
繰延税金資産	421,411	449,141
その他	657,887	665,150
貸倒引当金	△16,619	△16,629
投資その他の資産合計	2,463,300	2,544,062
固定資産合計	24,487,695	24,933,119
繰延資産		
株式交付費	1,396	349
社債発行費	35,720	36,883
繰延資産合計	37,117	37,232
資産合計	26,932,772	28,941,436

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,325	11,301
短期借入金	438,000	790,000
1年内償還予定の社債	620,000	780,000
1年内返済予定の長期借入金	2,820,113	2,895,419
リース債務	47,651	49,317
未払法人税等	636,724	622,102
その他	1,355,714	1,480,265
流動負債合計	5,923,528	6,628,405
固定負債		
社債	1,320,000	1,650,000
長期借入金	8,742,387	8,972,979
リース債務	573,082	547,764
役員退職慰労引当金	787,960	812,380
資産除去債務	167,105	169,465
その他	999,400	995,284
固定負債合計	12,589,935	13,147,874
負債合計	18,513,464	19,776,280
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	497,914	497,914
資本剰余金	361,264	361,264
利益剰余金	7,560,477	8,307,225
自己株式	△1,215	△1,247
株主資本合計	8,418,439	9,165,156
新株予約権	868	—
純資産合計	8,419,308	9,165,156
負債純資産合計	26,932,772	28,941,436

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	5,892,489	6,525,338
売上原価	4,076,052	4,379,181
売上総利益	1,816,436	2,146,156
販売費及び一般管理費		
役員報酬	131,625	138,465
給料	51,774	70,540
支払手数料	81,679	86,237
その他	288,604	304,663
販売費及び一般管理費合計	553,684	599,906
営業利益	1,262,751	1,546,249
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,536	2,356
受取手数料	54,658	58,809
雑収入	20,609	17,972
営業外収益合計	77,804	79,138
営業外費用		
支払利息	138,934	137,520
雑損失	30,593	32,644
営業外費用合計	169,528	170,165
経常利益	1,171,027	1,455,222
特別利益		
固定資産売却益	52	2,698
新株予約権戻入益	—	868
特別利益合計	52	3,567
特別損失		
固定資産売却損	1,147	—
固定資産除却損	112	4,224
減損損失	—	24,986
特別損失合計	1,260	29,210
税引前四半期純利益	1,169,820	1,429,579
法人税、住民税及び事業税	525,644	604,740
法人税等調整額	△17,661	△27,451
法人税等合計	507,982	577,289
四半期純利益	661,837	852,290



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、補足情報につきましては、第2四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため記載を省略しております。